

小児科

■診療科長 盛武 浩

■研修実施担当者 此元 隆雄



教育施設として認定を受けている学会

日本小児科学会専門医研修施設、小児科専攻医基幹施設、日本小児循環器学会専門医研修施設、日本小児神経学会専門医研修施設、日本小児血液・がん学会専門医研修施設、てんかん専門医認定研修施設

診療科の概要

小児科は、未来を担う子どもたちの体と心を育み、守る診療科です。また、小児科は広い領域を扱うという点で大変ですが、それだけやりがいがある科です。

小児科医が目指すものは単に検査値の改善だけではなく、何よりも子どもたちの笑顔です。

また病棟での日々の生活の充実のため保育士、臨床心理士もわれわれ医療スタッフの一員として頑張っております。

子どもたちとご家族の笑顔を絶やさないために、またはそれを取り戻すために、盛武教授を中心にスタッフが日々診療に向き合っています。

研修症例の特徴

総合小児医療を基本としていますが、血液・腫瘍、免疫・感染・膠原病、循環器、腎臓、内分泌・代謝、神経・発達などの subspecialty をもつスタッフとともに症例の診療に取り組みます。

高度医療、小児救急、プライマリケア、予防医

学、小児保健、障害児医療にも積極的に参加できる機会を設けています。

また、研修医の先生に余裕を持って診療に臨めるように症例数や症例の偏りが無いよう配慮しています。

研修目標

【一般目標 (G10)】

小児を診療するのに必要な基礎知識（こどもの特性、小児診療の特性、小児疾患の特性）・技能・態度を修得する。

【個別行動目標 (SB0s)】

- 子どもの成長・発達と異常に関する基本的知識を修得する。
- 子どもの心身の特性を知り、身体的状態だけでなく心理的状态を考慮した診療態度を身につける。
- 子どもや養育者との信頼関係を構築し、訴えに充分耳を傾ける。
- 養育者の情報と子どもの観察から病態を推察する『初期印象診断』の経験を蓄積する。
- 子どもの年齢と状態に応じた臨機応変な診察を行う。
- 診療に際して子どもの協力を得るためのスキルを身につける。
- 小児の薬用量、検査値などは成長とともに変化することを理解する。
- 小児の採血、血管確保、鎮静法、予防接種、マス・スクリーニングなどの基本的技能を修得する。
- 年齢特性を理解した上で鑑別疾患を挙げ、子どもの病態に応じて問題解決する経験を蓄積する。
- 子ども特有の疾患、種々の先天異常を経験する。
- 頻度の高い疾患については、診断・治療方法について習熟する。

研修方略

【指導医および指導体制】

研修医の先生には病棟患者さんの主治医となり、グループ診療の一員として活躍していただいています。また、研修医の先生ごとに指導担当の若手専攻医を決め（バディ制）、日常診療における細やかな指導を行います。

処置や検査は指導医と on the job training とともに、ミニレクチャーなどの off the job training を組み合わせ学んでいきます。また、治療方針決定に至るプロセスや養育者へのインフォームドコンセントに参加し、小児科診療の真髓を体験していただきます。

【勉強会やカンファレンスなどの研修教育活動】

月曜日の朝に抄読会、火曜日と金曜日の朝に新規入院と退院患者のカンファレンスを行っています。水曜日の朝には、研修医の先生や小児科専攻医向けの日々の臨床に役立つミニレクチャーを行っています。金曜日の午後にはポリクリ学生の発表、もしくは医局員の参加した学会や研究会の報告を行っています。ご希望の先生には市町村の乳児健診や小児科関連施設、夜間急病センターの見学や診療体験もできますのでご相談ください。

【週間スケジュール】

	午前	午後
月	抄読会・病棟業務	病棟業務
火	入退院カンファ・病棟業務	カンファ・教授回診・病棟業務
水	ミニレクチャー、病棟業務	病棟業務
木	病棟業務	NICU 回診・病棟業務
金	入退院カンファ・病棟業務	学生発表・病棟業務

研修評価

- オンライン卒後臨床研修評価システム（EPOC）による研修実施内容の評価（観察記録）

指導医・先輩医師からのメッセージ

当医局は、2017年7月より盛武教授体制となり、これまでの伝統に若さが加わり、「和」と「切磋琢磨」を合言葉に、さらに活気のある教室に生まれ変わりました。また、毎年エネルギッシュな新入局員を迎え入れており、医局内の雰囲気も盛り上がっています。

宮崎大学出身者はもちろん、他大学を卒業後に入局した医局員も数多く在籍しています。女性医師も数多く在籍しており、女性医師の働き方のモデルケースが様々ありますので参考になると思います。子育ての経験は小児科診療の糧となりますので、女性医師の様々なライフプランを医局全体で応援しています。

医師免許と小児医療に対する情熱があれば、出身大学や卒後年数は一切問いません。少しでも興味のある方は、いつでも見学＋飲み会を受け付けております。

お気軽にご連絡ください!!

